

1章 正の数・負の数 <数の使い方>

<これらの知識を使って、教科書p.18の問3をやみましょう>

1年 組 番 氏名

0より大きい数を正の数，0より小さい数を負の数といいます。

反対の数を表す

例 500円の収入を+500円と表すとき，
500円の支出は・・・

「収入」 \longleftrightarrow 「支出」

なので『-500円』となります

例 ある地点から東に2kmを+2kmと表すとき
西に3kmは・・・

「東」 \longleftrightarrow 「西」

なので『-3km』となります

「+」の反対は「-」を使って表す

「何かの基準」から「高い」、「低い」などを表す

例 AさんとBさんが数学のテストを受けました。目標は2人とも70点です。



Aさん

結果は78点でした。
目標よりも高い点数
だったよ。

目標(70点)よりも 8点高い

目標に比べ 『+8点』と表す



Bさん

結果は64点でした。
目標よりも低い点数
でした。

目標(70点)よりも 6点低い

目標に比べ 『-6点』と表す

その他・・・言葉を言い換える

例 「100円高い」を言い換えると

「100円高い」 \Rightarrow 「-100円安い」となる

符号を逆

言葉を逆

普段あまり使わない
言葉かもしれませんが、
同じ意味です。